

令和3年第12回定例教育委員会

令和3年12月23日(木)午後2時36分

江別市教育庁舎 大会議室

| | | | | | | | |
|-----|-----------------------------|--------------------------------------|-----|---|--|------------|----|
| 出席者 | 教育長 委員 委員 委員 委員 | 黒川淳司 支部英孝 橋本幸子 林大輔 須田壽美江 | 説明員 | 教育部長 教育部次長 学校教育支援室長 総務課長 学校教育課長 教育支援課長 給食センター長 対雁調理場長 生涯学習課長 スポーツ課長 スポーツ課参事 情報図書館長 郷土資料館長 郷土資料館参事 総務課総務係長 | 西田昌平 千葉誠 佐藤学 山崎浩克 川口直也 清水さおり 根廻哲哉 佐藤友彦 中島桂一 堀井修 遠藤毅史 山本則行 榎田智幸 兼平一志 嶋中健一 | 記録員 傍聴者 | 1名 |
|-----|-----------------------------|--------------------------------------|-----|---|--|------------|----|

1 報告事項

- (1) 令和2年度江別市学校教育基本計画(第2期)推進状況報告書について
- (2) 令和2年度江別市社会教育総合計画(第9期)推進状況報告書について
- (3) 令和2年度江別市スポーツ推進計画(第6期)推進状況報告書について
- (4) 令和2年度江別市子どもの読書活動推進計画(第3期)推進状況報告書について
- (5) 令和3年度(令和4年度入学)学校選択制等に係る申請状況について
- (6) 令和4年江別市成人のつどいの開催について

2 審議事項

- (1) 令和3年議案第52号
令和4年度江別市一般会計教育予算要求案について
- (2) 令和3年議案第53号
令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について

3 その他

- 次回教育委員会予定案件について
- 令和4年第1回定例教育委員会の日程について

会 議 録

黒川教育長

(開会)

ただいまから、令和3年第12回定例教育委員会を開会いたします。
 本日の議事日程は、配付のとおりであります。
 会議に先立ち、本日の会議録署名人を、須田委員にお願いいたします。
 それでは、議事に入ります。

1の報告事項(1)令和2年度江別市学校教育基本計画(第2期)推進状況報告書についての報告を求めます。

川口学校教育課長をお願いします。

川口学校教育
課長

報告事項(1)令和2年度江別市学校教育基本計画(第2期)推進状況報告書についてご説明いたします。

江別市学校教育基本計画は、第6次江別市総合計画の個別計画と位置付け、令和元年度から令和5年度までの5年間の学校教育における目標や施策の方向性を示すため、第2期計画を平成30年度に策定いたしました。

本計画では、第5章の計画の推進に当たってに記載されているとおり、計画の実効性を確保し、より効果的に施策を推進するために、PDCAサイクルの考え方に基いて点検・評価を行い、その結果については公表し、着実に計画を進めることとしていることから、令和2年度における成果指標の結果と今後の推進の方向性についてご報告するものです。

報告する内容につきましては、太枠で囲んだ部分です。

資料の1ページ中段、基本目標1、確かな学力を育成する教育の推進であります。成果指標1-①の授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で取り組んでいた児童生徒の割合及び1-②の将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合は、令和2年度全国学力・学習状況調査が中止となり、数値がないことからバーで表示しています。1-③の通常学級に在籍し、学習や行動面で困難を示す児童生徒の個別の教育支援計画を作成している学校の割合は、高い水準を維持しています。

なお、令和3年度の全国学力・学習状況調査の結果が出ておりますので、参考として令和3年度の数値をご報告いたします。成果指標1-①は80.0%、成果指標1-②は72.3%となりました。

次年度の推進の方向性であります。新学習指導要領の全面実施に伴う、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のほか、学習サポート教員の派遣などの支援の充実に取り組むことで、確かな学力の定着を図る教育を推進します。

次に、2ページをお開きください。

基本目標2、豊かな心と健やかな体を育成する教育の推進であります。成果指標2-①の自分には、良いところがあると思う児童生徒の割合、成果指標2-②の運動が好きな児童生徒の割合及び2-③の朝食を食べて学校に通う児童生徒の割合は、全国学力・学習状況調査及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査が中止となり、数値がないことからバーで表示しています。

なお、令和3年度の全国学力・学習状況調査の結果が出ておりますので、一部参考として令和3年度の数値をご報告いたします。成果指標2-①は73.9%、成果指標2-③は92.8%となりました。

次年度の推進の方向性であります。道徳教育や体験活動の充実、運動に親しむ環境づくり、子供の生活リズムの向上、食育の取り組み等により、子供の心身の健康の保持・増進を図ります。

次に、基本目標3、良好な教育環境の整備であります。3ページの成果指標3-①の教育用タブレット型パソコンを整備している学校の割合は、高い水準を維持しています。3-②の学校図書館図書標準を達成している学校の割合は、学級数の増加により前年度を下回る結果となりました。

次年度の推進の方向性であります。児童生徒の読書活動や調べ学習などの教育活動を支援する取り組みを継続するほか、学校のICT環境整備と学校の蔵書整備を進めていきます。

次に、基本目標4、地域とともにある学校づくりの推進であります。成果指標4-①

| | |
|-----------------|---|
| <p>黒川教育長</p> | <p>の学校、家庭、地域が連携していると思う市民割合は、前年度を上回っております。</p> <p>次年度の推進の方向性であります、これまでの取り組みを継続するとともに、令和3年1月に策定した江別市小中一貫教育基本方針に基づき、令和5年度に全小中学校で小中一貫教育を導入するための取り組みを進めてまいります。</p> <p>なお、本日、報告しました令和2年度江別市学校教育基本計画（第2期）推進状況報告書につきましては、江別市のホームページにおいて公表いたします。</p> <p>以上です。</p> <p>ただいま報告のありました、令和2年度江別市学校教育基本計画（第2期）推進状況報告書について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>（質疑なし）</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>（一同了承）</p> <p>次に、報告事項（2）令和2年度江別市社会教育総合計画（第9期）推進状況報告書についての報告を求めます。</p> |
| <p>中島生涯学習課長</p> | <p>中島生涯学習課長をお願いします。</p> <p>令和2年度江別市社会教育総合計画（第9期）推進状況報告書につきましてご説明いたします。</p> <p>第9期江別市社会教育総合計画は、計画期間を令和元年度から令和5年度までの5年間とし、社会教育行政の指針とするため策定しました。</p> <p>本計画の推進には、各施策の実施状況等について、点検・評価を行うこととしておりますので、令和2年度における成果指標の結果と次年度の推進の方向性についてご報告いたします。</p> <p>資料の1ページをご覧ください。</p> <p>基本目標Ⅰ、地域全体で子どもを守り育てる体制づくりであります、1の家庭の教育力の向上では、成果指標1 - ①公民館の子育て支援事業の参加者数と、成果指標1 - ②家庭の教育力向上を支援するサービス等の利用者数、2の地域の教育力の向上では、成果指標2 - ①学校・家庭・地域の連携がとれていると思う市民割合、成果指標2 - ②学校が地域交流の場として活用されていると思う市民割合、3の子どもの可能性を引き出す教育の充実では、成果指標3 - ①ボランティア活動や体験学習活動に参加する児童生徒の割合は、それぞれ平成29年度の現状値と比べ減少しています。</p> <p>資料の2ページをご覧ください。</p> <p>4 - ①の子育て環境が充実していると思う保護者の割合は、増加しています。</p> <p>次年度の推進の方向性としましては、下の枠内4点目のとおり、引き続き、新型コロナウイルスの感染対策を講じながら地域の人材やボランティア団体などと連携した体験活動を実施し、世代間の交流や団体活動の活性化を図ります。</p> <p>資料の3ページをご覧ください。</p> <p>基本目標Ⅱ、学びを支える生涯学習の推進であります、1の生涯にわたって学ぶことのできる環境づくりでは、成果指標1 - ①生涯学習の機会が充実していると思う市民割合、成果指標1 - ②生涯学習の施設が充実していると思う市民割合、2の市民が行う学習活動への支援では、成果指標2 - ①生涯学習の情報が充実していると思う市民割合については横ばい傾向です。3の協働・連携による生涯学習の推進では、成果指標3 - ①学習した成果を、まちづくりやボランティア活動に活かしている市民割合は減少しています。</p> <p>次年度の推進の方向性としましては、下の枠内4点目のとおり、引き続き積極的な情報提供に努め、地域の知的資源である団体や企業、大学などと連携し、新型コロナウイルスの感染対策を講じた上で生涯学習の環境づくりを進めていきます。</p> <p>資料の4ページをご覧ください。</p> <p>基本目標Ⅲ、地域で育まれた多様な文化の再発見と創造であります、1の文化・芸術活動の促進では、成果指標1 - ①文化・芸術活動に参加している市民割合、2の文化施設の利活用促進では、成果指標2 - ①過去1年間に文化施設を利用した市民割合、一つ飛びまして、3の文化遺産の保存と活用のうち、成果指標3 - ②郷土文化・歴史を学ぶ事業の開催数はそれぞれ減少しています。成果指標3 - ①文化財や歴史遺産の活用により、個性</p> |

| | |
|-----------------------|--|
| <p>黒川教育長 橋本委員</p> | <p>豊かな文化が育っていると思う市民割合については、増加しています。 次年度の推進の方向性としましては、下の枠内4点目のとおり、今後も新型コロナウイルスの感染症対策を講じた上で、市民が分かりやすく学習できる機会を提供し、次代につながる取り組みを進めていきます。 最後になりますが、本日、報告した内容につきましては、江別市のホームページにおいて公表いたします。 以上です。 ただいま報告のありました、令和2年度江別市社会教育総合計画（第9期）推進状況報告書について、質問等がございましたらお受けします。</p> |
| <p>橋本委員</p> | <p>生涯学習についての数字が下がってきているのは、全てコロナの影響ということで、言い訳にたくはないですけども、実際、かなり影響があったのではないかと思います。その中で、市民の皆さんの満足度がうかがえるような数字も出ていますので、思ったほどは落ち込んでいなかったのかなと思います。 一つ質問なのですが、成果指標2-①の学校・家庭・地域の連携がとれていると思う市民割合と、先ほど報告のあった江別市学校教育基本計画推進状況報告書における成果指標4-①の学校、家庭、地域が連携していると思う市民割合の数字が微妙に違うのですが、元々のアンケートか何かが違うのかと思います。それぞれ、何を引用しているのか教えていただけますか。</p> |
| <p>中島生涯学習課長</p> | <p>社会教育総合計画推進状況報告書の成果指標2-①における市民割合についてですが、毎年5月に、企画政策部で市内の5,000人を対象に、まちづくり市民アンケートというものを行っています。そのアンケートを基にして、学校・家庭・地域の連携がとれているとされている市民の割合という社会教育総合計画の指標としています。アンケートの中では、連携が取れているのか取れていないのかということをも2択で答えていただいているのではなく、確か5段階ぐらいだったと思いますが、連携が取れている、やや取れている、普通、やや取れていない、取れていないといった形で尋ねていますので、このうち、どの段階までを連携が取れていると把握するかということの違いが出てきます。例えば、上から2段階目までを連携が取れているものとするか、上から1段階目までの連携が取れているものを選択した数だけを、この推進状況報告書の中で連携が取れているとして押さえるかなど、同じアンケートを使いましても、選択肢の上から1段階目までを連携が取れているものとして扱うか、2段階目までを含めるか、それぞれの計画によって考え方が異なります。その意味では、先ほど学校教育課から報告させていただいております学校教育基本計画よりも、社会教育総合計画のほうが、厳しく数字を捉えているので、同じ質問項目でも、異なる結果が出ているのではないかと思います。</p> |
| <p>黒川教育長</p> | <p>学校教育課では、同じ資料を活用しているかどうかについて補足はありませんか。 暫時休憩いたします。</p> |
| <p>山崎総務課長</p> | <p>※休憩中に答弁調整を行う。 委員会を再開いたします。</p> |
| <p>黒川教育長 橋本委員</p> | <p>委員ご指摘のとおり、成果指標の基になっているアンケートは、いずれの計画の報告書も同じであると考えられますが、今、はっきりと確認することができないことから、後日、確認した結果について、各委員にご報告させていただきたいと思います。 橋本委員、よろしいですか。 分かりました。</p> |
| <p>黒川教育長</p> | <p>ほかに質問等はございますか。 （質疑終了） それでは、本報告について終了してよろしいですか。 （一同了承） 次に、報告事項（3）令和2年度江別市スポーツ推進計画（第6期）推進状況報告書についての報告を求めます。 堀井スポーツ課長お願いします。</p> |

| | |
|----------|---|
| 堀井スポーツ課長 | <p>報告事項（３）令和２年度江別市スポーツ推進計画推進状況報告書についてご説明いたします。</p> <p>第６期江別市スポーツ推進計画は、計画期間を令和元年度から令和５年度までの５年間とし、誰もが健康で心豊かな生活を送ることができる生涯スポーツ社会の実現を目指すために策定いたしました。</p> <p>本計画の推進には、各施策の実施状況や達成状況、効果・課題について、点検・評価を行い、計画に反映させることとしているので、令和２年度における成果指標の結果と今後の推進の方向性についてご報告いたします。</p> <p>資料の１ページをご覧ください。報告する内容につきましては、太枠で囲まれた部分でございます。</p> <p>基本目標Ⅰの生涯スポーツの推進であります。令和２年度は、生涯各期におけるスポーツ活動の機会提供として、各種スポーツ教室を開催し、年齢層別のメニューを提供しました。各領域におけるスポーツ活動の充実と関係機関・団体との連携としては、学校開放事業など、スポーツ活動機会の提供を行いました。学校開放事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により利用人数は減少しているものの、各団体の登録人数は増加しており、各団体の活動は活発な状態であります。週１回以上スポーツ活動に親しむ市民割合は現状値に比べて上昇しており、年代別に見ると高齢層の方の割合が高くなっています。今後も市民ニーズを的確に把握し、関係機関と連携して魅力ある事業の提供に努めてまいります。</p> <p>資料の２ページをご覧ください。</p> <p>基本目標Ⅱの地域スポーツ活動の推進であります。令和２年度は、地域スポーツ活動の活性化のために、スポーツ協会やスポーツ少年団の活動に対する支援のほか、軽スポーツの指導・普及を行う軽スポーツの出前事業を実施し、気軽にスポーツに親しめる機会を提供しました。各スポーツ団体やスポーツ少年団は少子高齢化の影響がある中、会員数は一定の人数を保っており、それぞれの団体は感染症対策に配慮しつつ活発に活動しています。</p> <p>スポーツ機会が充足していると思う市民割合は、６５．９％と現状値を下回る結果となりましたが、年代別で見ると、特に高年齢層の年代で充足していると感じている割合が低くなっているため、そのような世代の活動機会を充実させていくことが課題と言えます。今後も各団体を活性化させるために、スポーツ協会やスポーツ少年団等に対し、指導者育成の支援や情報提供等の取り組みを行い、健康都市えべつの実現を図ってまいります。</p> <p>次に、基本目標Ⅲのスポーツ環境の整備・充実であります。令和２年度は、大麻体育館の地絡保護装置付区分開閉器や市民体育館アリーナ入口の床修繕など、施設の環境整備を行いました。</p> <p>市内の屋内体育施設は、建築から４０年以上経過したものが多くことから、老朽化対策として、安全に配慮した改修整備を進めており、その結果、スポーツ施設整備の満足度は６３．１％となり、現状値を上回っております。</p> <p>今後の方向性であります。令和３年度も市内体育施設の改修整備を行い、安全で快適に利用できるスポーツ環境づくりを進めるとともに、指定管理者と連携して利用しやすい施設運営と適切な管理を行ってまいります。</p> <p>最後に、本日、報告した内容につきましては、江別市公式ホームページにおいて公表いたします。</p> <p>以上です。</p> |
| 黒川教育長 | <p>ただいま報告のありました、令和２年度江別市スポーツ推進計画（第６期）推進状況報告書について、質問等がございましたらお受けします。</p> |
| 須田委員 | <p>現在、青年センターが、新型コロナウイルスのワクチン接種のため使えなくなっていますが、利用されていた団体等からは、何らかの要望や意見などは寄せられていますか。</p> |
| 堀井スポーツ課長 | <p>青年センターの体育室につきましては、現在、新型コロナウイルスのワクチン接種会場となっております。今まで、そこでクラブ活動等をされていた方については、キャンセルをさせていただいているという状況があります。そのような方については、他の体育館等を利用していただくなど、できる限りの対応をさせていただいております。</p> <p>また、個人利用につきましても、やはり青年センターを使いたいというご意見は当然あ</p> |

| | |
|---|---|
| <p>須田委員 堀井スポーツ 課長 黒川教育長</p> | <p>るのですが、新型コロナウイルスの感染対策をご理解いただく中で、ご協力いただいているところでございます。</p> <p>青年センターは、いつ頃から再開できる見込みなのでしょうか。</p> <p>今のところ、年度内の3月31日まではワクチン接種会場ということで使用する見込みとなっております。</p> <p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>(質疑終了)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>次に、報告事項(4)令和2年度江別市子どもの読書活動推進計画(第3期)推進状況報告書についての報告を求めます。</p> |
| <p>山本情報図書 館長</p> | <p>山本情報図書館長お願いします。</p> <p>説明に先立ちまして、事前に送付した資料に誤りがあり、本日、資料を差し替えさせていただきますので、訂正箇所を説明させていただきます。</p> <p>訂正箇所は、資料1ページの中ほど、成果指標3の令和2年度の数値を3.9冊としております。大変申し訳ございませんでした。</p> <p>それでは、報告事項(4)令和2年度江別市子どもの読書活動推進計画(第3期)推進状況報告書についてご説明いたします。</p> <p>第3期江別市子どもの読書活動推進計画は、計画期間を令和元年度から令和5年度までの5年間とし、子供たちが自主的に読書活動を行うことができる環境の整備を推進するために策定いたしました。</p> <p>本計画の推進に当たっては、各施策の進捗状況について、点検・評価を行うこととしておりますので、令和2年度における成果指標の結果と今後の推進の方向性についてご報告いたします。</p> <p>資料の1ページをご覧ください。</p> <p>報告する内容につきましては、太枠で囲まれた部分でございます。</p> <p>基本目標1の家庭、地域、学校を通じた社会全体での子どもの読書活動の推進であります。成果指標1、学校の授業時間以外に、普段、1日当たり10分以上読書する子どもの割合は、令和2年度全国学力・学習状況調査が中止となり、数値がないことからバーで表示しています。なお、令和3年度の全国学力・学習状況調査の結果が出ておりますので、参考として令和3年度の数値をお知らせいたします。小学校6年生は64.0%、中学校3年生は49.9%となっております。</p> <p>成果指標2、学校図書館における児童生徒一人当たりの年間図書貸出冊数、及び成果指標3の情報図書館における18歳以下の利用者一人当たりの年間図書貸出冊数は減少しました。これは、読みたい本を自分で購入することやスマートフォンの利用による影響のほか、新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休館などの影響もあると考えられます。</p> <p>成果指標4の情報図書館・保健センター・子育て支援センターが行う読み聞かせの回数は、新型コロナウイルス感染拡大による影響により減少しました。</p> <p>成果指標5、満1歳未満の乳児とその保護者を対象とした「親と子の絵本事業」における、対象家庭への訪問割合は減少していますが、9割後半の数値で推移しています。</p> <p>今後の推進の方向性であります。本に触れる機会の提供などを工夫して行っていくとともに、引き続き、感染対策を講じた上で、家庭、地域、学校等を通じて、子供の読書活動を推進する取り組みを工夫して進めてまいります。</p> <p>次に、資料の2ページをご覧ください。</p> <p>基本目標2の子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備であります。成果指標1、情報図書館における児童書の冊数は減少しました。これは、情報図書館では、児童書を新規購入する一方で、収容数に限りがあるため古い資料の整理も継続して行っていることにより、蔵書数が減少したことによるものです。</p> <p>成果指標2の学校図書館図書標準を達成している学校の割合は、減少しました。この学校図書館図書標準は、公立の義務教育諸学校において、学級数に応じて設定される標準冊数のことであり、学校図書館図書標準を達成している学校で学級数が増加したことによ</p> |

| | |
|----------|--|
| 黒川教育長 | <p>て標準冊数を下回り、図書標準を達成している学校の割合が減少したことによるものです。成果指標3の学校司書（巡回）と支援司書による学校への対応回数は、増加しました。これは、学校図書館における読書環境整備の拡充を図るため、学校司書の勤務時間を増加したことと、短期間の学校図書館支援活動の利用が増加したことが要因として考えられます。</p> <p>今後の推進の方向性ではありますが、今後も、情報図書館及び学校図書館の図書を読書や調べ学習などで利用できるよう、引き続き蔵書整備を進めてまいります。また、情報図書館と学校が連携して、学校図書館の環境整備を行っていくとともに、児童生徒の読書活動や調べ学習などの教育活動を支援する取り組みを継続して行ってまいります。</p> <p>以上が、報告書の概要であります。</p> <p>本日、報告した内容につきましては、江別市のホームページにおいて公表いたします。以上です。</p> <p>ただいま報告のありました、令和2年度江別市子どもの読書活動推進計画（第3期）推進状況報告書について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>（質疑なし）</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>（一同了承）</p> <p>次に、報告事項（5）令和3年度（令和4年度入学）学校選択制等に係る申請状況についての報告を求めます。</p> |
| 川口学校教育課長 | <p>川口学校教育課長をお願いします。</p> <p>報告事項（5）令和3年度（令和4年度入学）学校選択制等に係る申請状況についてご報告いたします。</p> <p>学校選択制につきましては、令和4年度の小中学校入学予定者の保護者に対し、8月下旬に制度の案内や申請書等の書類一式を送付し、10月1日から11月12日までの期間、選択希望の申請を受け付けました。その後、11月24日まで申込みの変更を受け付け、このたび結果がまとまりましたのでご報告いたします。</p> <p>資料では、各小中学校の校区内の入学者数、選択制による申請者数など、申請状況を表に整理し記載しております。</p> <p>初めに、表の左から2列目の①は、11月30日現在の校区内の入学者数です。</p> <p>次に、人数②は、選択制・特認校制度による申請者数で、隣の列がその内訳となります。</p> <p>次に、人数③は、指定校から他の学校を希望した人数で、隣の列がその内訳となります。</p> <p>次に表の右側から2列目の計は、選択制に伴う人数の増減を加味した新1年生の入学者数となっており、その人数を基に算出したクラス数の見込みが、右端の列の学級数となります。一番上の江別第一小学校を例に取りますと、選択制の申請により江別第一小学校を希望した人数は②の1人で、その内訳は、北光小学校校区からの1人であり、その一方で、校区内入学者数①68人のうち、③の6人が他の学校を希望しており、その内訳は、いずみ野小学校へ3人、江別太小学校へ1人、中央小学校へ1人、野幌小学校へ1人であったことを表しています。</p> <p>全体的な結果としましては、表の小計・合計に記載のとおり、選択制・特認校制度による申請者数は、小学校で54人、中学校で63人、合計117人となりました。入学予定者全体に占める割合は、小学校で5.9%、中学校で6.69%、小中学校全体で6.3%です。</p> <p>各学校とも、申請者数が受入枠以内の人数であったため、申請者全員に対し、決定の通知を12月3日付けで出したところです。最終的な入学者数は、来年の4月1日付け学級編制により確定する予定です。</p> <p>以上です。</p> |
| 黒川教育長 | <p>ただいま報告のありました、令和3年度（令和4年度入学）学校選択制等に係る申請状況について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>（質疑なし）</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>（一同了承）</p> |

| | |
|-----------------|--|
| <p>中島生涯学習課長</p> | <p>次に、報告事項（６）令和４年江別市成人のつどいの開催についての報告を求めます。 中島生涯学習課長お願いします。 令和４年江別市成人のつどいの開催について、ご説明いたします。 資料をご覧ください。 １の日時ですが、来年１月９日曜日１３時からと１５時からの２部制で実施いたします。２の会場は、市民会館大ホールです。３の対象者は、平成１３年４月２日から平成１４年４月１日生まれの方で、対象者数は男性７１９名、女性６５９名の計１，３７８名です。 ４の内容ですが、当日は、市長が出席し、教育長同席のもと、来賓として、市議会議長、道議会議員からビデオメッセージをいただくほか、新成人による二十歳の抱負、記念撮影用のフォトスポットの設置などを予定しております。</p> |
| <p>黒川教育長</p> | <p>以上です。 ただいま報告のありました、令和４年江別市成人のつどいの開催について、質問等がございましたらお受けします。 （質疑なし） それでは、本報告について終了してよろしいですか。 （一同了承） 続いて、２の審議事項に入ります。</p> |
| <p>西田教育部長</p> | <p>審議事項（１）令和３年議案第５２号 令和４年度江別市一般会計教育予算要求案についての説明を求めます。 西田教育部長お願いします。 令和３年議案第５２号 令和４年度 江別市一般会計教育予算要求案についてご説明いたします。 本議案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育予算に関して、教育委員会のご意見をいただくものであります。 初めに、１の令和４年度要求額であります、２８億３，６１６万７，０００円であり、 次に、２の令和４年度教育予算要求案総括表であります、裏面の２ページをご覧ください。 この表は、令和４年度の要求額を、予算項目ごとに令和３年度と比較する形でまとめたものであり、令和４年度当初予算額の合計は、令和４年度要求額②の列の最下段に記載のとおり、２８億３，６１６万７，０００円であり、要求額ベースで、令和３年度より２億３，６３１万８，０００円の増となっております。 各所管課においては、前回の当委員会でご説明した要求方針に基づき要求したところであり、また、予算要求に当たっては、事前に財政部門から示された、原則として前年度当初の一般財源所要額と同額の範囲内という要求基準にかなうよう抑制に努めましたが、老朽施設設備の更新・改修のほか、低学年児童のタブレット端末整備に掛かる経費を計上したため、総体では、９．１％の増額要求となったものであります。 市全体の財政事情が一段と厳しい中、財政部門において、現在、予算査定作業が進められているところであり、今後も変更はあろうかと存じますので、市全体の予算内示後に、改めてお諮りいたしたいと思っております。</p> |
| <p>黒川教育長</p> | <p>以上、ご説明いたしましたので、ご審議のほどよろしくご説明いたします。 ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。 （質疑なし） それでは、令和３年議案第５２号 令和４年度江別市一般会計教育予算要求案についてを承認することにご異議ありませんか。 （一同了承） それでは、そのように承認いたします。 次に、（２）令和３年議案第５３号 令和２年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書についての説明を求めます。 山崎総務課長お願いします。</p> |

| | |
|---------------|--|
| 山崎総務課長 | <p>令和3年議案第53号 令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書についてご説明いたします。</p> <p>報告書の表紙の次のページ、はじめにをご覧ください。</p> <p>この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、令和2年度における教育委員会の事務の管理、執行状況に係る点検、評価を行い、議会に提出し、公表しようとするものであります。</p> <p>1ページをご覧ください。</p> <p>第1章の点検及び評価についてですが、本報告書の作成に当たっての基本的事項について記載しております。点検及び評価の対象は、令和2年度に実施した事務事業等を対象としており、点検及び評価の手法と方針は、教育委員会の活動状況を明らかにするとともに、教育に関する事業を個別に評価し、今後の改善を図ろうとするものであります。</p> <p>学識経験者等の知見の活用については、外部評価会議を計3回開催し、教育に関し学識経験を有する2名の方から意見を伺いました。</p> <p>2ページをご覧ください。</p> <p>第2章の教育委員会の活動状況に関する点検及び評価であります。まず、教育委員会委員の氏名や会議の開催状況等を記載しており、3ページから9ページまで、会議の開催日及び件名を、10ページは、審議等の状況を記載しております。</p> <p>11ページは、条例・規則等の制定、計画等の策定状況を、12ページは、教育委員会委員の活動状況を、13ページは、教育委員会に設置されている審議会等の状況を記載しております。</p> <p>14ページからは、令和2年度予算の状況について記載しております。</p> <p>本市には、第6次総合計画に基づき九つの政策がありますが、教育委員会所管は、政策06子育て・教育、政策07生涯学習・文化、政策08協働の三つが該当するものであり、この政策の下に位置付けられる取り組みの基本方針別の主な事業の取り組み内容を15ページから17ページに掛けて記載しております。</p> <p>18ページ及び19ページは、行政改革の取り組みについて記載しております。</p> <p>20ページから24ページまで、青少年文化賞、文化・スポーツの奨励賞、さらには教育委員会賞を受賞された個人や団体を記載しております。</p> <p>25ページは、学校適正配置の取り組みについて記載しております。</p> <p>26ページ以降は、第3章の教育に関する事業の点検及び評価についての記載であります。</p> <p>点検及び評価は、総合計画に基づく事務事業を単位として行っていますが、令和元年度の事務事業から5か年で全体を一巡するよう、外部評価会議により計画的に実施しております。今回は、政策06子育て・教育、政策07生涯学習・文化の23事業を対象としております。</p> <p>27ページは対象事業の一覧であり、これらの事業の概要について、所管課長等から説明し、学識経験者である外部評価委員からご意見をいただきました。</p> <p>28ページから73ページまで、事業ごとの事務事業評価表を添付しております。</p> <p>74ページから76ページまで、外部評価委員からいただいた意見を掲載しております。</p> <p>なお、今後の予定であります。江別市議会の正副議長と総務文教常任委員会委員へ本報告書を配付するとともに、情報公開コーナー等で閲覧できるようにするほか、教育委員会のホームページにも掲載するなど、広く市民に周知するものであります。</p> <p>以上、ご説明いたしましたので、ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。</p> <p>質問ではないのですが、意見を述べさせていただきます。</p> <p>全体的に素晴らしい内容になっているのではないかと思います。江別市の教育が進んでいるという実態を数値に表しているものと理解しています。74ページの学識経験者のご意見にもあるように、GIGAスクール構想の推進状況は非常に素晴らしい取り組みが進んでいると思っていますので、事あるごとに、写真やデータで、市民の皆さんにお知らせするような方策を考えると、より良い情報提供になるのではないかと考えております。</p> <p>ほかに質問やご意見等はございますか。</p> |
| 黒川教育長 支部委員 | |
| 黒川教育長 | |

| | |
|----------|--|
| 橋本委員 | <p>46ページの小中学校学習サポート事業の活動指標2というところで、学校支援地域ボランティアの登録人数が大幅に減っているのですが、新型コロナの影響で登録していただける方が減ったのか、それとも違う要因なのかということと、今後の見通しがどのような感じになっているか教えていただけますか。</p> |
| 川口学校教育課長 | <p>小中学校学習サポート事業の活動指標である学校支援地域ボランティアの登録人数ですが、手元に資料がないことから、正確なところはお答えできないのですが、新型コロナの影響で様々な活動の制限があったということは聞いております。現在、学校のニーズに合わせて、広報えべつや自治会回覧でのチラシ配布などを通じて、ボランティアのできる方を募集し、派遣をしているところであります。</p> <p>ボランティアに登録していただいても、コロナの影響などで活躍の場が制限されているという事実はあるという状況です。</p> |
| 橋本委員 | <p>人数が大幅に減って半分以下になっていますが、派遣回数が増えているようなので、登録していただいているボランティアの方々のご負担を心配しております。新型コロナの関係で、今、少し遠慮されている方が、今後、参加していただけるようになって、学校を助けていただければいいなと考えてお伺いしました。</p> <p>そういった困りごとなどは、届いていますか。</p> |
| 川口学校教育課長 | <p>聞いている限りでは、特定の方に過度な負担が掛かっているというよりは、せっかく登録しても活躍の機会が限定的になっているということが課題であると認識しております。</p> |
| 黒川教育長 | <p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>(質疑終了)</p> <p>それでは、令和3年議案第53号 令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書についてを承認することにご異議ありませんか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>それでは、そのように承認いたします。</p> <p>続いて、3のその他、次回教育委員会予定案件及び日程について、説明願います。</p> <p>山崎総務課長お願いします。</p> |
| 山崎総務課長 | <p>次回の教育委員会の案件でございますが、報告事項として、令和4年成人のつどいの出席状況についてなどを予定しております。</p> <p>また、次回の定例教育委員会の日程でございますが、1月25日火曜日午後2時30分からと考えておりますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。</p> |
| 黒川教育長 | <p>ただいまありましたように、次回の定例教育委員会は1月25日火曜日午後2時30分からということで、皆様よろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>以上をもちまして、第12回定例教育委員会を終了いたします。</p> <p>(閉会)</p> |

終了 午後3時32分

署名人(教育長) 黒川 淳 司

署 名 人 須 田 壽美江